



2023年11月30日

各 位

会社名 株式会社グッドパッチ
代表者名 代表取締役社長 土屋 尚史
(コード番号：7351 東証グロース)
問い合わせ先 取締役執行役員 CFO 榎島 俊幸
TEL. 03-6416-9238

財務報告における内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2023年11月30日付で関東財務局に提出いたしました2023年8月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

連結子会社である株式会社スタジオディテイルズの決算・財務報告プロセスにおいて、買収後の内部人材による体制整備の遅れが生じており、その人員不足を補完するため、外部専門家を起用し財務諸表の作成を実施してまいりました。しかしながら、会計監査における監査法人からの指摘及び当該指摘を起因とした当社の調査において、外部専門家によって算定された契約資産が過大であることが判明いたしました。

当該誤謬は、一部プロジェクトの契約情報及び進捗情報の管理並びに契約資産の集計範囲の誤りに起因しており、売上高の計上金額に重要な影響を及ぼすものでありますが、社内の検証が十分に機能しない体制となっていたことから、株式会社スタジオディテイルズの決算・財務報告プロセスに係る内部統制の不備は、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

2. 当事業年度末に是正できなかった理由

当事業年度末日後に判明したものであるため、当該不備を当事業年度末日までに是正することができませんでした。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、決算・財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、これらの開示すべき重要な不備を是正するため、以下の観点で具体的な改善策を講じて、適正な内部統制の整備及び運用を図ってまいります。

- ・各プロジェクトにおける適時適切な契約締結及び証憑管理の実施
- ・プロジェクト管理システムの抜本的な運用改善
- ・上記遂行のための適切な人材の配置及び体制構築
- ・契約資産の算出方法の見直し及び算出における整合性チェック等の検証体制の強化

4. 連結財務諸表及び財務諸表に与える影響

当事業年度末日時点において開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、当社による社内調査によって特定され、すべて連結財務諸表に反映しております。

5. 連結財務諸表及び財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上